

12/19(水)税金の大切さを学びました！～租税教室～



6年生の社会科では、「税金の働き」についての学習をします。

その中で、「税金は、買うものや住民・会社の資産、いろいろな活動によって得た収入などに対してかけられること」や、「国や市町村が行う仕事の大半は、税金でまかなわれていること」、「わたしたちには、納税の義務があること」を学んでいきます。

今日は、特別講師として、総合県税事務所の田垣均様と内堀真衣子様が来校され、税についての大切な授業をしていただきました。

学習を通して、税金の種類や消費税の仕組み、税金の使われ道などを理解することができた6年生のみなさん。説明を聴いたり、クイズに答えたり、DVDを見たいしながら、楽しく学ぶことができました。

「もしも、この世の中に税金がなかったら、自分たちの生活が成り立たなくなってしまうかも…?」と感ずることができました。そして、「税金は、みんなが安心して生活したり、安全に過ごしたりする上で必要なものである。」ことを学べた時間となりました。